

関東柔道「形」競技大会における 新型コロナウイルス感染対策と大会運営方針

本大会は全日本柔道連盟の定める新型コロナウイルス感染対策の指針に則り、
以下の方針で大会運営を行います。

1. 「3密」をさけ、ソーシャルディスタンスを保つため無観客にて行う。
入場制限を行い、当日の入場者すべては事前申込を行うこと。
 - ① 選手
 - ② 各県役員（コロナ対策最優先の大会運営をご理解いただき極力少人数にご協力いただきたい。各県会長を除き、最大でも 5 名以内とすること）
 - ③ 審査員
 - ④ 大会係員・補助係員
2. 健康記録表の提出と当日の検温
すべての入場者は大会前 2 週間の健康記録表を提出する。
健康記録表未提出者または健康記録表に不備がある者の入場は認めない。
健康記録表及び当日の検温において 37 度以上の発熱がある場合は入場を認めない。
3. マスク・消毒について
すべての入場者は常にマスクを着用すること。選手のみ演技中はマスクを外すことができる。畳の消毒はスケジュール表により随時実施する。
大会主催者は各所に消毒液を設置する。すべての入場者はこまめな手洗い消毒を心がけること。

4. 選手・各県役員（各県会長を除く）の観戦場所及び注意事項

選手及び各県役員は観覧席にて観戦すること。また、座席距離は十分にとること。会話は慎み、声を出しての応援は行わない。

5. 健康記録表の扱いについて

提出いただいた健康記録表は来場者把握と健康状態の確認に使用し、それ以外の目的で使用することはありません。個人情報漏洩に注意を払い、主管県柔道連盟事務局にて1か月間保管し保管後はシュレッダーにて破棄いたします。

6. 大会終了後コロナウイルス感染が疑われる場合

すべての入場者の中で、大会終了後コロナウイルス感染が疑われる症状が出た場合は、医療機関を受診するとともに保健所の指示に従ってください。

また、各県柔道連盟事務局へ報告いただきますようお願いいたします。

7. 昼食弁当・飲み物のあっせんについて

各県希望に伴う昼食弁当・飲み物のあっせんは、埼玉県柔道連盟に依頼するので、参加人数を把握し弁当注文書に記入し当日受付にて支払ってください。

大会主催者は新型コロナウイルス感染対策を最優先に大会運営を行います。
参加されるすべての方々のご協力をお願いいたします。

問合せ先

関東柔道連合会事務局長 米山徳彦

携帯番号 090-5426-0778

メール yamanashiken.judorenmei@gmail.com